



- ・**卵子凍結**: 晩婚化、出産時期後退に、将来子供を持つ希望となる支援で働く女性に現実的な選択肢を提供。
- ・**結婚支援**: 非婚化率上昇に、出会いの機会を提供。
- ・**就労支援**: コロナ後離職者と好業績業種をマッチング支援。
- ・週10H以上で就労OKの職場を5年間で50以上誕生。
- ・完全オンライン勤務、時短管理職、週3休制度など柔軟な働き方ができる企業へ報奨金を創設。



動画で解説



家計支援

子育て家庭へ**27万円**(妊娠届け6万円、出産10万円、育児期11万円)& 0~18歳まで**毎年6万円**

- ・保育料無償化(第一子から)
- ・私立高校授業料支援(**年間48万4千円**まで)
- ・私立中学への通学支援(**年間10万円**)

所得制限撤廃



学校改革

公立小中学校に事務支援員(スクールサポートスタッフ)副校長支援員を配置。副担任制度など、教員を児童と向き合う本来の仕事に専念できる環境を整備。



こんな東京を目指します!

- ・「100歳大学」創設、ホワイトカラー再就職を斡旋
- ・不足する介護職員の処遇改善(**毎月1.2万円**アップ)
- ・コロナ禍の医療従事者手当、地域医療を守る財政支援を実現。
- ・オンライン医療をコロナ禍でいち早く提案し、情報通信機器等の初期経費補助を実現。



- ・成長分野の新産業創出を推進(新聞掲載:日経2018/12/12、産経12/13)
- ・技術ある中小ベンチャー企業への助成金を拡大
- ・コロナ禍の飲食店協力金、移動型店舗など業態転換を支援。



01 / 地域を支える中小事業者への支援

- ・**時限的な運営費支援**: 円安、燃料・資材高、人手不足と賃金上昇など、厳しい状況にある事業者への時限的な運営費補助を拡充。
- ・**設備投資支援**: 脱炭素、IoT化など新設備の導入を一層支援。(EV車両、ロボット、自動運転など)

02 / 現役世代の負担軽減・次世代への投資

- ・**返済不要の奨学金**: 希望の進路を応援する制度を創設。
- ・**住宅費補助**: 子ども1人で3万、2人で10万、3人で20万など、子どもを持つインセンティブとなるように住宅費を補助。
- ・**海外留学無償化**: 意欲と能力のある若者の海外への挑戦を滞在費も含めて支援し、強力に後押し。
- ・**進路選択多様化**: 不登校対策として教育のあり方を抜本的に見直し、進路選択を多様化。

03 / シニアの活躍の場を提供

シニア再雇用の斡旋: 65歳以上でも元気で就労意欲のあるシニアに、経験と能力を活かせるよう、人手不足の企業とのマッチングやトライアル就労支援などで、再雇用を従来の10倍以上の規模へ拡大。(斡旋数:千件→1万件/年)

04 / 医療・介護

病院支援改革: 都全体で病床数5%未満の都立病院に毎年500億円超の税金が投入される一方で、民間病院支援は薄く、医療崩壊が危惧されます。医療への予算配分を是正し適正化します。

介護事業の生産性向上: 過負担となっている複雑な報酬加算事務などバックオフィス業務の効率化を補助。

05 / 道路整備、踏切問題の解決へ!

道路整備: 高井戸IC下り入口の開設、緊急車両通行道路を整備。

踏切遮断への対策: 都と区が連携し、鉄道立体化(下井草駅)自由通路整備(浜田山駅)などを早期に実現。

自治体ごとの財源不均衡を調整する地方交付税制度があるにもかかわらず、国は**毎年一兆円**を超える税収を都から地方に分配しています。これを是正させ、都の財源として都民のために還元していきます。

みんなの声を都政へ!



みんながワクワク活躍できる杉並へ!

